

「ありがとう」という品性 なぜ「ありえない」が感謝の言葉になるのか

初回注文×切
5月31日
搬入日
6月20日予定

「ありがとう」の背後にある、日本人独特であろう世界観とは何であるか!?

なぜ日本人は「ありがとう」が好きなのか？

「ありがとう」にまつわる歴史を整理して、日本の独自性、つまり、日本と海外他文化圏との根源的なメンタリティないし世界観における違いを浮き彫りにしていこうというのが、本書の目的です。

<主な内容>

はじめに 「ありがとう」とは？

- ▶ 外国語の感謝の言葉と「ありがとう」の違い
- ▶ 「ありがとう」の映画だった小津安二郎の『東京物語』 他

第1章 「ありがとう」はいつどこで生まれた？

- ▶ 「国語」という思想
- ▶ 戦国期のポルトガル語辞書に載った「ありがとう」 他

第2章 「ありがたい」のか「かたじけない」のか？

- ▶ 『源氏物語』の「ありがたし」
- ▶ 仏教の浸透と「ありがとう」のシンクロ 他

第3章 平安貴族はなぜ謝らない？

- ▶ 悪評だらけの『源氏物語』
- ▶ 「もののあはれ」は何でも入る魔法の箱 他

第4章 神様なのになぜ占う？

- ▶ 近現代が発掘した『古事記』
- ▶ 「ありがとう」と日本神話 他

おわりに 「ありがとう」の世界観のこれから

- ▶ 「いただきます」の現代史



著者：尾崎克之（おざき・かつゆき）

昭和34年(1959年)、埼玉県東松山市生まれ。慶應義塾大学文学部フランス文学科卒業。広告制作会社でコピーライターとして勤務後、フリーランスのライターとして就業。株式会社インターソース代表。日本の歴史を公正に再見するための歴史研究会「歴史観測」主宰。文藝思潮（アジア文化社）主催第8回銀華文学賞にて歴史小説賞奨励賞を受賞したのを機に本格的に文化史研究活動を開始、「歴史観測」をインターソース歴史関連コンテンツ制作部署として発足。研究対象は主に、飛鳥・奈良・平安期、源氏物語、鎌倉期、戦国・徳川・幕末期。

- ・『日本とユダヤの古代史&世界史』の田中英道先生 **大絶賛!!**
(東北大学名誉教授)
- ・『新半導体戦争』の平井宏治先生 (日本戦略研究フォーラム政策提言委員)
- ・6月30日（日）頃に日本経済新聞に広告が掲載されます!!

※そのほか、朝日新聞、読売新聞にも広告の掲載を予定しております。

【本社・営業部】東京都新宿区新宿5-7-8 ランザン5ビル 5階

【ご注文・お問い合わせ】 TEL：03-6709-8872

FAX：03-6709-8873

貴店番線印

ご担当者名

発行 啓文社書房/発売 啓文社 尾崎克之 著

様

ご注文日

「ありがとう」という品性
なぜ「ありえない」が感謝の言葉になるのか

ご注文数

冊

発売日：2024年6月22日

税込定価：1,980円

ISBN：978-4-89992-090-8 C0030

四六判 256頁 ※返品可・フリー入帳です